1997年7月1日

安田火災記念財団ニュース

財団法人安田火災記念財団　〒160東京都新宿区西新宿1-26-1　Tel.03-3349-3130
ホームページ・アドレス http://www.yasuda.co.jp/faundation/index.html

☆ 平成９年度社会福祉助成決定 ☆

平成８年度の社会福祉一般助成は579件、7億4千万円と財団始まって以来の数の申込を受けました。これらの案件について５月３０日開催の選考委員会で慎重に審査した結果、次のとおり44件、4,500万円の助成先を決定しました。

贈呈式は６月下旬から７月上旬にかけて、東京は財団、その他の地区では安田火災の管轄部店が開催する予定です。

平成９年度社会福祉一般助成名簿

都道府県	名　　称	内　　容	金額(万円)
北海道	北区はぐくみ（札幌市）	除雪・融雪機	100
青森	精神障害者小規模作業所ワークハウスさつき（三沢市）	立ち上がり資金	100
岩手	沢内村福祉共同作業所	広報活動用機材	110
福島	(社福)あだち福祉会にこにこふれあいセンター	施設備品	100
群馬	アディクション問題を考える会群馬	事務所開設等費用	80
埼玉	鳩ヶ谷市手話サークル	ビデオ機材	40
埼玉	みさと福祉会	自動車	100
千葉	民間小規模作業所「ぱれっとハウス」	立ち上がり資金	100
東京	全社協全国社会就労センター協議会	国際組織設立資金	200
東京	足立区ろう者福祉推進合同委員会	手話交流会開催	30
東京	(社)日本筋ジストロフィー協会	宮城大会費	100
東京	全国失語症友の会連合会東京支部	海外交流大会	80
東京	日本盲人福祉委員会	資料英文板作成	200
東京	はらからの家福祉会	事務所改修	50
東京	共同ホームサンライズ	施設再開のため備品	50
東京	わかこま自立生活情報室	点字版全国ガイドブック作成	150
神奈川	横浜さわやかポニークラブ	障害者乗馬会	150
神奈川	訪問ボランティアナースの会：ＣＡＮＮＵＳ	立ち上げ人件費	100
富山	富山共同作業所 ラッコハウス	人件費等	150
福井	(社福)福井県視力障害者福祉協会 点字図書館	自動車	120
山梨	(社福)山中湖村社会福祉協議会	福祉観光マップ作成	70

長野	諏訪の福祉文化をつくる会	福祉店舗開設	100
岐阜	障害児の自立を図るあしたの会作業所	台所改装工事	140
静岡	藤枝手話サークル コスモス	ビデオカメラ等	30
愛知	ちくさ家族会	自動車	160
滋賀	若竹共同作業所	手話[illegible]教室事業拡大	45
京都	樫の会	自動車	130
大阪	ＪＵＬＩＡ（日本潜水指導者協会）	障害者用ﾃｷｽﾄ出版	120
兵庫	兵庫県学習障害（LD）児・者親の会「[illegible]」	ＬＤセミナー開催	60
兵庫	兵庫盲ろう者友の会	通訳・介助者養成講座	120
奈良	ピアステーション・ゆう	広報紙作成	50
和歌山	(社福)高野町社会福祉協議会	自動車	130
鳥取	八頭ひかる会 船岡作業所	自動車	100
島根	(社福)弥生村社会福祉協議会	自動車	190
岡山	岡山県点訳・朗読奉仕者ｸﾞﾙｰﾌﾟ連絡協議会	機器整備	85
広島	ワークショップ西広島	リソグラフ	40
山口	山口地区精神保健家族会 山口地区第二共同作業所	自動車	130
愛媛	点訳・朗読奉仕者グループやすらぎ会	点字パソコン	50
高知	めざめ共同作業所	自動車	80
福岡	(社)大野城すばる園	グループホーム開設	200
福岡	福祉工房（仮称）	自動車	130
熊本	わいわい北部ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱｻｰｸﾙ企画委員会	活動事業費	50
大分	身体障害者小規模作業所「夢・ひこうせん」	第二・第三作業所立上がり	100
宮崎	小林市身体障害者厚生会 共同作業所あゆみの会	作業場増設	60
		合計　44件	4,500万円

☆決算理事会開催☆

５月２７日開催の平成９年度第１回定例理事会で、次の３議案が提案され、それぞれ承認されました。

第１号議案：平成８年度事業報告・決算

当財団は平成８年度に、在宅障害者の支援活動助成を主とする社会福祉事業に5,429万円、社会福祉や損害保険などの研究助成や研究会、講演会を開催する福祉諸科学事業に1,342万円を支出しました。

平成８年度の収支決算書の概略は次のとおりです。

収入の部	（単位 千円）	支出の部	（単位 千円）
基本財産運用収入	13,354	事業費	67,707
寄付金収入	92,750	管理費	23,832
基本財産収入	20,000	固定資産取得支出	25,938

その他収入	2,502	その他支出	0
当期収入合計	128,606	当期収入合計（B）	117,477
前期繰越金	48,232	当期収支差額（A－B）	11,129
収入合計（A）	176,838	次期繰越額	59,361

第２号議案：役員等の選任

監事西川茂樹氏と社会福祉選考委員梅田立央氏が一身上の理由で辞任し、後任に次の２氏が選任された。

任期は２氏とも平成９年７月１日から平成１１年３月３１日まで。

◎　監事　　望月　純（安田火災海上保険株式会社経理部長）

◎　社会福祉助成選考委員

松岡星郎（安田火災海上保険株式会社総務部長）

第３号議案：予備費の流用

平成９年度の社会福祉助成の応募件数・金額が予想外に多いため、当初の予算額４千万円を予備費から500万円を流用し、助成総額を4,500万円とする。

☆ 米国保険法研究会 ☆

「米国における私的健康保険法の研究」の発行

米国保険法研究会（主査：山下友信東京大学教授）は、このたび第１の研究テーマである米国の健康保険の研究を終了、その研究成果を財団叢書NO.50『米国における私的健康保険法の研究／米国保険法研究会報告(1)』（全122頁）として刊行しました。この報告書は希望者に無料で配布します。

Ｄ＆Ｏ保険の研究に着手

米国保険法研究会は引き続き『役員賠償責任保険（Ｄ＆Ｏ保険）』をテーマとし、６月３日に第１回の会合を開催しました。研究会メンバー次のとおりです。

山下友信東大教授（主査）　山本哲生北大助教授　吉原和志東北大助教授

甘利公人上智大教授　柴田和史法大教授　藤田友敬成蹊大助教授

洲崎博史京大教授　竹濱修立命館大教授

ほか安田火災法務部、火災新種業務部、企業ＳＣ部、安田総合研究所が参加。

◇財団のホームページをご覧ください◇

当財団ではインターネット・ホームページを作成し、随時更新しています。財団の社会福祉助成の応募情報のほか、今後は他の助成団体の動向なども掲載いたしますので、ぜひご覧ください。

内容その他について、皆様方のご感想やご意見をお寄せください。

［ＵＲＬ］　http://www.yasuda.co.jp/foundation/index.html

（ホームページ作成担当：鶴岡）

◇ 主要民間団体による『社会福祉助成募集資料』の発行◇

わが国を代表する１９の民間助成団体の社会福祉助成要領等を集めて毎年発行してきた「社会福祉助成要覧」の平成８／９年度版を、「社会福祉助成募集資料」と改題して発行しました。福祉に対する国民の関心の高まりとボランティア団体の隆盛に伴い助成団体に対する期待は強まるばかりですが、本資料は助成する側と助成を受ける側との情報をつなぐ資料として、関係者の注目を集めています。

財団では本資料を都道府県・指定都市社会福祉協議会を始め、主要な福祉関係団体など、希望者に無料で配布しています。

【 寄付のお願い 】

当財団では皆様からの寄付をお願いしています。皆様からの寄付金は、障害者福祉などの助成金として有効に活用させていただきます。

平成９年４月から６月末までに、次の方々から寄付の申込をいただきました。厚く御礼申し上げます。

◎寄付者名（寄付日順、敬称略）

安田火災ローンサービス株式会社
ユニバース開発株式会社
宮澤和人
関島和夫
東海林英二
安田火災ホットラインサービス株式会社
安田火災海上保険株式会社
峡北開発株式会社